



(第8号 R3.1.27)

大学入学共通テスト（第一日程）終了

16日（土）・17日（日）福島県立医科大学を会場に、令和3年度大学入学共通テストが実施され、本校からは175名が受験しました。

大学入試センター試験に代わる初の大学入学共通テストは新型コロナウイルスの感染拡大で緊急事態宣言が11都府県に出される中での開催となりました。第二日程ならびに追試験は30日（土）31日（日）に福島大学を会場に行われます。「中間集計その2」（1/22）による本校平均点と全国平均点との比較は右表の通りです。なお、科目間で20点以上の平均点差が生じたため、公民（現社、倫理、政治・経済）と理科②（物理、化学、生物）の科目間でそれぞれ得点調整が行われました。当初、センター試験より難化し平均点は下がるものと予想されてきた共通テストでしたが、予想とは反対に平均点は上昇しました。

2次試験については、①志望大学の2次試験の科目と配点、数年間の合格最低点、合格者平均点を考慮し、2次試験でどの程度の得点率が必要なかをしっかりシミュレーションすること、②赤本などを使って、問題の形式、出題分野、難易度などを調べることで、その上で、2次対策をしてください。なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、選抜方法を大きく変更する大学が現れています。最新の情報をキャッチして迅速に対応できるように備えてください。

○これからの学習について

- ① 志望校の問題形式の研究と演習による慣れ
- ② これまでの模擬試験での弱点の見直し
- ③ 記述論述については、自分自身で解答を導き出す練習

もちろん、**私大対策**（共通テスト利用、一般）も同時に検討すること。（前期2次までに大方の私大入試がある。科目統一、学習時間の確保などを視野に！！）。学力は最後まで伸び続けます。しかし、そのためには気持ちを切らさないことが必要です。共通テストの結果は志望大学合格の通過点に過ぎません。2次試験に向けて気持ちを切り替えていきましょう。また、残された時間を有効に使うためにも、体調管理に気をつけましょう。体調管理の基本は、規則正しい生活にあります。朝起きる時間、勉強を開始する時間、夜寝る時間の3点を固定することで、生活リズムが生まれま

す。残された時間を有効に使って志望大学合格を目指しましょう。

科目	センター 中間集計 その2 平均点	本校 平均点	本校 受験 者数
国語	117.5	112.6	171
数学Ⅰ	39.1		0
数学Ⅰ・A	57.7	48.2	97
数学Ⅱ	39.5		2
数学Ⅱ・B	59.9	43.6	79
英語			
(リーディング)	58.8	44.3	172
(リスニング)	56.2	44.2	172
世界史A	46.1		0
世界史B	63.5	50.7	17
日本史A	49.6		1
日本史B	64.3	64.2	46
地理A	60.0		2
地理B	60.1	55.5	20
現代社会	52.0	49.2	80
倫理	72.0		0
政治・経済	49.9	52.6	8
倫、政経	69.3		1
生物	72.7	60.9	14
化学	51.1	37.0	36
物理	57.8	51.8	27
地学	46.7		0
生物基礎	29.2	25.5	57
化学基礎	24.7	24.9	35
物理基礎	37.6	38.6	22
地学基礎	33.5	30.2	46

共通テストを終えた3年生から1,2年生へ（「共通テストの感想」より）

< やって良かったこと >

- ・ 過去問をたくさん解いておいてよかった。見て覚えるより、書いて覚える。
- ・ 英単語は1年の時からちゃんとやっていたので3年になったとき、そこに時間をかける必要がなくなってよかった。覚えればマジで読めるようになる。英語長文を読みまくった。
- ・ 日本史では文化のところを文化名と作品と作者をまとめ、家の毎日見るところに貼った。課外に出て繰り返し問題を解いた。
- ・ 5教科をまんべんなく勉強したこと。どれかがカバーしてくれるから。
- ・ 過去問などを解くときに、普段から本番と同じ時間でやっていた。
- ・ 授業や課外に集中する。現社は冬休みの実践演習が本当に役に立った。
- ・ 古文単語帳の左側の例文をひたすら読むこと。
- ・ 英語の音読を毎日やったこと。
- ・ 理科では、無理して難しい問題や新しい問題を解こうとせず、基礎的な知識や計算問題の復習を繰り返し行った。
- ・ 英語長文は毎日やったので、読む速さがついて時間に余裕ができた。
- ・ 定期考査を活用する。入試に比べて範囲が狭く取り組みやすい定期考査を大切にしてきた。
- ・ 参考書やワークを繰り返す。参考書などは何冊も買わず、1冊をわかるようになるまで勉強した。
- ・ 地理Bでは資料・プリント・用語集・地図帳を用いて細かく調べること。
- ・ 試験直前のぎりぎりで見えたものも出題されたから、最後まで粘ってよかった。
- ・ 最低2時間家庭学習していたおかげで部活引退後もすぐに受験モードに切り替えることができた。

< こうすれば良かったこと >

- ・ 英単語の勉強をもっと早くにすればよかった。国数英をもっと早く手をつければよかった。
- ・ 模試の復習を問題を覚えているうちにする。わからない問題をそのままにせず、先生に質問すればよかった。
- ・ 苦手な数列、微積分、ベクトルをもっとやっておけばよかった。リスニングの対策をしっかりすべきだった。
- ・ 得意科目を優先して、苦手科目特に理科をおろそかにしてしまった。苦手意識がある科目により時間をかけたほうがいい。
- ・ 10月頃から暗記モノのまとめをしていたため、夏休みにしておけば・・・と後悔した。
- ・ 1、2年からしっかり勉強すべきだった。3年間の総復習を、部活引退してから始めるのでは遅い。

< 後輩に伝えたいこと >

- ・ 授業をしっかり受けることが第一。数学や英語は日々の積み重ねだと思う。
- ・ 勉強ばかりしていても頭がパンパンになってしまうから、十分な休養・睡眠も大切。
- ・ 私は勉強を始めるのが遅かったので、不十分なまま共通テストに臨みました。全く余裕がなくてつらかったです。
- ・ もっと早めに進路について考えるべきだったと思うし、日々の過ごし方が大事だなと思った。
- ・ 時間があるうちにコツコツ勉強してください。後悔してからじゃ遅いです。なんとかなると考えていたけど、勉強しないとどうにもならない。
- ・ 模試でマークミスをしなくても、本番でやってしまう人もいるかもしれないので、見直しを意識するように。
- ・ 控室では他人の話し声が気になるのでイヤホンや耳栓があった方が集中できる。

3年生の生の気持ちをそのまま載せました。ほかにもたくさんありましたが、紙面の関係で一部分のみの掲載となりました。初の共通テストでしたが、センター試験で培われてきた事柄の多くが共通テストでも適用できるものばかりです。西高の財産として、1, 2年生は先輩の声を受けとめ是非参考にしてほしいと思います。